

令和2年6月5日

保護者各位

土浦第二高等学校長 長谷川 京子  
特別活動部部長 鬼澤 衛

## 部活動再開に向けての土浦二高ガイドライン

STAGE 1 に伴い、部活動が再開されますが、再開にあたり以下の留意事項を確認して頂き、活動して頂きますようご指導をお願い致します。

可能な限り感染症対策を行った上で、通常の活動を行う。

### ①活動場所

- ・野外が望ましいが屋内で活動する場合は、こまめな換気や消毒液を設置し、生徒が触れる箇所の消毒を徹底する。また、長時間の活動を避け、十分な身体的距離を確保できる少人数による活動とする。

### ②活動時間

- ・18時30分完全下校とする。(6月中)  
\*但し、状況によって時期が延びる場合もある。

### ③用具等について

- ・器具用具については、消毒できるものは使用前・使用後に消毒を行うとともに、生徒間での不必要な使い回しをしない。
- ・給水のためのボトル、タオルの共用は避ける。

### ④部室の使用及びミーティング

- ・部室の利用については短時間で、一斉利用は避ける。
- ・再開前に必ずミーティングを実施し、留意事項を確認する。(6月8日(月)2・3年)

### ⑤参加生徒及び保護者に関して

- ・生徒の検温、健康観察を行い、風邪等の症状がある場合は参加を見合わせ、自宅で休養するように指導する。(指導者も同様)
- ・こまめな手洗い、アルコール手指消毒薬等による手指消毒を実施する。
- ・活動目的や活動内容及び計画については、生徒・保護者に十分な説明を行った上で実施するとともに、参加を強要しない。

#### ⑥活動に関して

- ケガの防止に留意する。
- 運動不足や体力低下が懸念されるため、まずは、体力の回復に繋がる運動を一定期間行い、徐々に運動時間や運動強度を増やしていくことが望ましい。
- 活動時間や休養日はガイドラインに準拠する。
- 長時間を避け、身体距離を確保できるようにする。身体を接触するようなトレーニングは避ける。
- 屋内で多数集まり、呼気が激しくなる運動、大声を出す活動は避ける。
- トレーニング中に唾や痰を吐くことは極力避ける。
- トレーニング中に出た鼻水、唾液などが付着したゴミはビニール袋に入れて密閉して縛り、回収する人はマスク手袋を着用し、マスク手袋を脱いだ後は手洗い、アルコール消毒を徹底する。
- 活動中のマスクの着用は「体育の授業におけるマスク着用の取り扱い」（令和2年5月21日付スポーツ庁通達）に準ずる。
  - \* 体育の授業において、マスクを着用する必要はないが、着用を希望する場合は、着用を否定するものではない。着用しない場合はお互いの距離を2m以上確保する。
  - \* マスク着用時、呼気が激しくなるような運動は避ける。生徒が呼吸が苦しい様子が見られた場合、必要に応じてマスクを外すように指導する。
  - \* マスクを外す場合は不必要な会話や発声は行わない。

#### ⑦顧問及び指導者（外部コーチ）

- 部活動顧問及び指導者（外部コーチ）は活動再開にあたって、ガイドラインを生徒に説明する。
- 顧問及び指導者（外部コーチ）は活動中、生徒の活動を観察し、ガイドラインから逸脱しないように注意を払う。
- 顧問が部活動中、終始監督できない場合は、主将等に事前に指示を与える。
- 顧問は生徒が完全下校の時間を守れるように、部活動の終了時間を考慮し、生徒が下校したことを必ず確認する。

#### ⑧その他

- 県内での練習試合、合宿の実施にあたっては、会場までの移動時や会場での更衣室の利用時など、スポーツ活動以外の場面も含め、学校として責任を持って感染対策を行う。
- 県外の場合は顧問だけで決定するのではなく、学校として実施の必要性を協議し、判断する。
- 各競技団体より、別途通知が発出されている場合は、通知内容を基に活動内容を検討する。

#### ⑧文化部活動

- 文化部は活動の特性を踏まえ、運動部活動に準じて対応する。